

The Northrnmost Locality of *Liparis nervosa*

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.24517/00055707 |

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



それぞれの写真に石川早雄、金子 章、松井宏光、高市是博、得居 修、辻田昭夫の6氏が解説文を分担執筆している。この中で国及び県の天然記念物指定がされているものは国2件（一宮神社社叢：新居浜市一宮町、大山祇神社社叢：越智郡大三島町）、県7件（三皇神社社叢：川之江市妻島町、客神社社叢：越智郡菊間町西山、高野川神社社叢：伊予郡双海町高野川、住吉神社社叢：上浮穴郡久万町下畑野川、八幡神社社叢：大洲市阿藏、八幡神社社叢：西宇和郡瀬戸町三机、嚴島神社社叢：南宇和郡御荘町平山）である。なお、ついでに記すと、市・町・村の天然記念物については市指定11件（新居浜市3；西条市1；今治市1；松山市2；北条市1；大洲市2；宇和島市1）、町指定20件（越智郡波方町、吉海町各1；温泉郡中島町1；伊予郡中山町1；喜多郡長浜町1；内子町1；五十崎町1；肱川町2；西宇和郡保内町2、瀬戸町1、三瓶町1；東宇和郡明浜町1、野村町3、城川町1；井宇和郡三間町1、広見町1）、村指定2件（上浮穴郡柳谷村1；南宇和郡内海村1）が紹介されている。

（里見信生）

- 木村中外・藤田 卓・内藤俊彦・滝口政彦 宮城の野草 B6判、224頁、平成4年4月16日、河北新報社（〒980 仙台市青葉区五橋1丁目2-28）発行。2300円+送料310円

宮城の山菜・宮城の昆虫につづく、河北新報社の自然百科シリーズの3冊目である。

宮城県は地理的位置からみて冷温帯と暖温帯の移行帶にある。そのために県南や沿岸地帯に暖地性の種類が、また、一方蔵王山や栗駒山など山地には寒地性の種類が分布するので、宮城県に見られるシダ植物以上の高等植物は変種・品種を含めて、約2500種が知られる。

本書ではその中から250種を取り上げ、春に咲く野草、夏に咲く野草、秋に咲く野草、シダ類に分け、カラー写真と説明を加えて紹介している。

著者の4名は「宮城植物の会」に所属し、年に何回か集って植物談義に花を咲かせる気の合った間柄と言われるが、内藤俊彦氏が代表して、あとがきに「4名がそれぞれ分担して書いたので、筆者それぞれの特徴が出ていて面白いのではないかと思う」と書いている。

これは共著の場合、統一ということで、代表者が朱を加えるのは通常で、この場合朱を入れ過ぎると、各人の特徴が失なわれがちである。本書ではこの点に気をつけたことを言っているのかと思う。 （里見信生）

- コクランの分布北限地（里見信生*） Nobuo SATOMI* : The Northernmost Locality of *Liparis nervosa*

「石川県でコクランが採集されている」と鳥島昭信さんがしらせて下さったのは昨夏（1991）であったと思う。私は北陸ではこの種を、若狭で採集しているが〔高浜町（小黒飯・東三ツ松）、小浜市（鯉川）〕、それ以北では見ていないし、また、その産を聞いていない。それ故に、その産地に御案内いただきたいとお願いしておいたことは勿論で、その結果、昨夏（1991年7月24日）、現地を訪ねることが出来た。その場所は金沢市榎尾町で、そこは主として二次林で、周囲にモウソウチクの植林地が多い。ウラジロガシが見られるところを見ると、原植生はウラジロガシ林であったと思われる。当日、綿密に探したが、見出せなかった。発見者の中島忠さんをお訪ねしたところ、鉢に植えていて、平成2年10月1日に発見して持ち帰ったとのことである。その一部の分与を受け、その証拠に標本としたが、再発見を期待したい。

ところが、ここに挿入した写真は加賀市作見町で、堀野末男氏が、本年6月29日採集し、自宅で栽培しているものであるという。これを要するに、コクランが若狭以外の北陸の地で見出されたことは興味深いことと言えよう。（* 〒921 金沢市久安町4-359, Hisayasu 4-359, Kanazawa 921, Japan）

